(様式第1)

番　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

　　厚生労働大臣　殿

開設者名

〇〇病院の特定機能病院の名称の承認について

　標記について、医療法（昭和23年法律第205号）第4条の2第1項及び医療法施行規則（昭和23年厚生省令第50号）第6条の3第1項の規定に基づき、次のとおり承認方申請します。

記

1　開設者の住所及び氏名

|  |  |
| --- | --- |
| 住　　　所 | 〒 |
| 氏　　　名 |  |

(注)　開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2　名　　称

|  |
| --- |
|  |

3　所在の場所

|  |
| --- |
| 〒  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話(　　　　)　　　　－ |

4　診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

|  |
| --- |
| 1医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜  2医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜 |

(注)　上記のいずれかを選択し、番号に○印を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1)　内科

|  |  |
| --- | --- |
| 内科 | 有　・　無 |
| 内科と組み合わせた診療科名等  1呼吸器内科 2消化器内科 3循環器内科 4腎臓内科 5神経内科　 6血液内科 7内分泌内科  8代謝内科 9感染症内科 10アレルギー疾患内科またはアレルギー科　11リウマチ科 | |
| 診療実績 | |

(注) 1　「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

2　「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2)　外科

|  |  |
| --- | --- |
| 外科 | 有　・　無 |
| 外科と組み合わせた診療科名  1呼吸器外科 2消化器外科 3乳腺外科 4心臓外科 5血管外科 6心臓血管外科 7内分泌外科  8小児外科 | |
| 診療実績 | |

(注) 1　「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

2　「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること（「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと）。

(3)　その他の標榜していることが求められる診療科名

|  |
| --- |
| 1精神科　　2小児科　　3整形外科　　4脳神経外科　　5皮膚科　　6泌尿器科　　7産婦人科　　8産科　　 9婦人科　　10眼科　　 11耳鼻咽喉科　　12放射線科　　13放射線診断科  14放射線治療科　　15麻酔科　　16救急科 |

(注）　標榜している診療科名の番号に〇印を付けること。

(4)　歯科

|  |  |
| --- | --- |
| 歯科 | 有　・　無 |
| 歯科と組み合わせた診療科名  1小児歯科 2矯正歯科 3口腔外科 | |
| 歯科の診療体制 | |

(注) 1　「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名の番号に〇印を付けること。

2　「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5)　（1）～（4）以外でその他に標榜している診療科名

|  |
| --- |
| 1 2 3 4 5 6 7  8 9 10 11 12 13 14  15 16 17 18 19 20 21 |

(注)　標榜している診療科名について記入すること。

5　病床数

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 精　神 | 感染症 | 結　核 | 療　養 | 一　般 | 合　計 |
| 床 | 床 | 床 | 床 | 床 | 床 |

6　医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 職　　種 | 常　勤 | 非常勤 | 合　計 | 職　　種 | 員　数 | 職　　　種 | | 員　数 |
| 医　師 | 人 | 人 | 人 | 看護補助者 | 人 | 診療エックス線技師 | | 人 |
| 歯科医師 | 人 | 人 | 人 | 理学療法士 | 人 | 臨床  検査 | 臨床検査技師 | 人 |
| 薬剤師 | 人 | 人 | 人 | 作業療法士 | 人 | 衛生検査技師 | 人 |
| 保健師 | 人 | 人 | 人 | 視能訓練士 | 人 | その他 | 人 |
| 助産師 | 人 | 人 | 人 | 義肢装具士 | 人 | あん摩マッサージ指圧師 | | 人 |
| 看護師 | 人 | 人 | 人 | 臨床工学技師 | 人 | 医療社会事業従事者 | | 人 |
| 准看護師 | 人 | 人 | 人 | 栄　養　士 | 人 | その他の技術員 | | 人 |
| 歯科衛生士 | 人 | 人 | 人 | 歯科技工士 | 人 | 事　務　職　員 | | 人 |
| 管理栄養士 | 人 | 人 | 人 | 診療放射線技師 | 人 | その他の職員 | | 人 |

(注) 1　報告書を提出する年度の10月１日現在の員数を記入すること。

　 2　栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した　　　　　　員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 専門医名 | 人　数 | 専門医名 | 人　数 |
| 総合内科専門医 | 人 | 眼科専門医 | 人 |
| 外科専門医 | 人 | 耳鼻咽喉科専門医 | 人 |
| 精神科専門医 | 人 | 放射線科専門医 | 人 |
| 小児科専門医 | 人 | 脳神経外科専門医 | 人 |
| 皮膚科専門医 | 人 | 整形外科専門医 | 人 |
| 泌尿器科専門医 | 人 | 麻酔科専門医 | 人 |
| 産婦人科専門医 | 人 | 救急科専門医 | 人 |
|  |  | 合　計 | 人 |

(注) 1　報告書を提出する年度の10月１日現在の員数を記入すること。

2人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した　　　　　　　員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8　管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名（　　　　　　　　）　任命年月日　令和　　年　　月　　日

|  |
| --- |
|  |

9　前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

　 歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 歯 科 等 以 外 | 歯　科　等 | 合　　　計 |
| １日当たり平均入院患者数 | 人 | 人 | 人 |
| １日当たり平均外来患者数 | 人 | 人 | 人 |
| １日当たり平均調剤数 | 剤 | | |
| 必要医師数 | 人 | | |
| 必要歯科医師数 | 人 | | |
| 必要薬剤師数 | 人 | | |
| 必要（准）看護師数 | 人 | | |

（注)1　「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯

科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。

　　2　入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。

　　3　外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。

　　4　調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要（准）看護師数については、医療法施行規則第二十二条の二の算定式に基づき算出すること。

10　施設の構造設備

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施 設 名 | 床面積 | 主要構造 | 設　　　　備　　　　概　　　　要 | | | |
| 集中治療室 | m 2 |  | 病　床　数 | 床 | 心　　電　　計 | 有・無 |
| 人工呼吸装置 | 有・無 | 心細動除去装置 | 有・無 |
| その他の救急蘇生装置 | 有・無 | ペースメーカー | 有・無 |
| 無菌病室等 | ［固定式の場合］　床面積 　　　　　m 2 　　　　　病床数　　　　　　　　床  ［移動式の場合］　台　数 　　　　　台 | | | | | |
| 医　薬　品  情報管理室 | ［専用室の場合］　床 積　　　　 m 2  ［共用室の場合］　共用する室名 | | | | | |
| 化学検査室 | m 2 |  | （主な設備） | | | |
| 細菌検査室 | m 2 |  | （主な設備） | | | |
| 病理検査室 | m 2 |  | （主な設備） | | | |
| 病理解剖室 | m 2 |  | （主な設備） | | | |
| 研　究　室 | m 2 |  | （主な設備） | | | |
| 講　義　室 | m 2 |  | 室数　　　　　　　室 | | 収容定員 　　　　 人 | |
| 図　書　室 | m 2 |  | 室数　　　　　　 室 | | 蔵 書 数　　　　　　冊程度 | |

(注) 1　主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。

　　2　主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

11　紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 紹　介　率 | | ．％ | 逆　紹　介　率 | ．　％ |
| 算出根拠 | Ａ：紹介患者の数 | | 人 | |
| Ｂ：他の病院又は診療所に紹介した患者の数 | | 人 | |
| Ｃ：救急用自動車によって搬入された患者の数 | | 人 | |
| Ｄ：初診の患者の数 | | 人 | |

(注) 1　「紹介率」欄は、Ａ、Ｃの和をＤで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 「逆紹介率」欄は、ＢをＤで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

3　Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｄは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12　監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由（注）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属 | 委員長  （○を付す） | 選定理由 | 利害関係 | 委員の要件  該当状況 |
|  |  |  |  | 有・無 |  |
|  |  |  |  | 有・無 |  |
|  |  |  |  | 有・無 |  |
|  |  |  |  | 有・無 |  |
|  |  |  |  | 有・無 |  |
|  |  |  |  | 有・無 |  |

（注）　「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

　　　1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者

2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者（1.に掲げる者を除く。）

　　　3. その他

13　監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

|  |  |
| --- | --- |
| 委員名簿の公表の有無 | 有・無 |
| 委員の選定理由の公表の有無 | 有・無 |
| 公表の方法 | |

(様式第8)

番　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

　　厚生労働大臣　殿

開設者名

〇〇病院の紹介率及び逆紹介率の向上に関する年次計画について

　標記について、医療法施行規則（昭和23年厚生省令第50号）第9条の20第6号ロ及び第7号ロの規定に基づき、次のとおり提出します。

記

1　紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 紹　介　率 | | ．％ | 逆　紹　介　率 | ．　％ |
| 算出根拠 | Ａ：紹介患者の数 | | 人 | |
| Ｂ：他の病院又は診療所に紹介した患者の数 | | 人 | |
| Ｃ：救急用自動車によって搬入された患者の数 | | 人 | |
| Ｄ：初診の患者の数 | | 人 | |

(注) 1　「紹介率」欄は、Ａ、Ｃの和をＤで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 「逆紹介率」欄は、ＢをＤで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

3　Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｄは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

2　紹介率及び逆紹介率向上のための基本方針と向上のための具体的な予定措置

|  |
| --- |
|  |

(注)「紹介率」又は「逆紹介率」のうち、承認要件を満たしていないものについてのみ記載すること。

3 年次計画

(1)紹介率

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 計 画 期 間 | 年　　月　　日　～　　　年　　月　　日 | |
| 年次目標紹介率 | 第１年度（　　年度）  第２年度（　　年度）  第３年度（　　年度）  第４年度（　　年度）  第５年度（　　年度） | ・ ％  　　　　 ・ ％  　　　　・ ％  　　　　・ ％  　　　　・ ％ |

(注)「紹介率」が、承認基準を満たしていない場合についてのみ記載すること。

(2)逆紹介率

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 計 画 期 間 | 年　　月　　日　～　　　年　　月　　日 | |
| 年次目標紹介率 | 第１年度（　　年度）  第２年度（　　年度）  第３年度（　　年度）  第４年度（　　年度）  第５年度（　　年度） | ・ ％  　　　　 ・ ％  　　　　・ ％  　　　　・ ％  　　　　・ ％ |

(注)逆紹介率が、承認要件を満たしていない場合についてのみ記載すること。

(様式第8)

番　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

　　厚生労働大臣　殿

開設者名

〇〇病院の標榜する診療科の整備に関する計画について

　標記について、次のとおり提出します。

記

1　診療科名

1-1 標榜する診療科の区分

|  |
| --- |
| 1医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科すべてを標榜  2医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜 |

　（注）上記のいずれかを選択し、番号に○を付けること。

1-2 標榜している診療科名

(1)内科

|  |  |
| --- | --- |
| 内科 | 有　・　無 |
| 内科と組み合わせた診療科名等  1呼吸器内科 2消化器内科 3循環器内科 4腎臓内科 5神経内科　 6血液内科 7内分泌内科  8代謝内科 9感染症内科 10アレルギー疾患内科またはアレルギー科　11リウマチ科 | |
| 診療実績 | |

(注) 1　「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

(注) 2　「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2)外科

|  |  |
| --- | --- |
| 外科 | 有　・　無 |
| 外科と組み合わせた診療科名  1呼吸器外科 2消化器外科 3乳腺外科 4心臓外科 5血管外科 6心臓血管外科 7内分泌外科  8小児外科 | |
| 診療実績 | |

(注) 1　「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

(注) 2　「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること（「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと）。

(3)その他の標榜していることが求められる診療科名

|  |
| --- |
| 1精神科　　2小児科　　3整形外科　　4脳神経外科　　5皮膚科　　6泌尿器科　　7産婦人科　　8産科　　 9婦人科　　10眼科　　 11耳鼻咽喉科　　12放射線科　　13放射線診断科  14放射線治療科　　15麻酔科　　16救急科 |

(注）　標榜している診療科名の番号に〇印を付けること。

(4)歯科

|  |  |
| --- | --- |
| 歯科 | 有　・　無 |
| 歯科と組み合わせた診療科名  1小児歯科 2矯正歯科 3口腔外科 | |
| 歯科の診療体制 | |

(注) 1　「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名の番号に〇印を付けること。

(注) 2　「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外で標榜している診療科名

|  |
| --- |
| 1 2 3 4 5 6 7  8 9 10 11 12 13 14  15 16 17 18 19 20 21 |

(注)　標榜している診療科名について記入すること。

3　不足している診療科の整備のための予定措置

|  |
| --- |
|  |

(様式第8)

番　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

　　厚生労働大臣　殿

開設者名

〇〇病院の専門の医師の配置に関する計画について

　標記について、次のとおり提出します。

記

1　専門性に関する資格を有する医師数　　　　　　　　　　　　　（平成　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 専門医名 | 人　数 | 専門医名 | 人　数 |
| 総合内科専門医 | 人 | 眼科専門医 | 人 |
| 外科専門医 | 人 | 耳鼻咽喉科専門医 | 人 |
| 精神科専門医 | 人 | 放射線科専門医 | 人 |
| 小児科専門医 | 人 | 脳神経外科専門医 | 人 |
| 皮膚科専門医 | 人 | 整形外科専門医 | 人 |
| 泌尿器科専門医 | 人 | 麻酔科専門医 | 人 |
| 産婦人科専門医 | 人 | 救急科専門医 | 人 |
|  |  | 合　計 | 人 |

（注）人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した　　　　　　　員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

2 専門の医師の必要数

|  |  |
| --- | --- |
| 専門性に関する資格を有する医師の必要数 | 人 |

（注)医療法施行規則第二十二条の二第一号の規定による医師の配置基準数の半数を記入すること。

3　専門の医師を配置するための予定措置

|  |
| --- |
|  |

(様式第8)

番　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

　　厚生労働大臣　殿

開設者名

〇〇病院の論文発表等の向上に関する計画について

　標記について、次のとおり提出します。

記

1　論文発表等の実績

|  |  |
| --- | --- |
| 英語による発表論文数 | 件 |

(注) 1　当該特定機能病院に所属する医師等が申請の前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資すると判断されるものの数を記入すること。

(注) 2　対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること（筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る）。

2　論文発表等を向上するための具体的な予定措置

|  |
| --- |
|  |

(様式第8)

番　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

　　厚生労働大臣　殿

開設者名

〇〇病院の昨年度の業務報告において提出した年次計画の経過について

　標記について、医療法施行規則（昭和23年厚生省令第50号）第9条の20第6号ロ及び第7号ロの規定に基づき、次のとおり提出します。

記

1　提出した年次計画の項目

|  |
| --- |
| １紹介率・逆紹介率　２標榜する診療科　３専門の医師の配置　４論文発表 |

（注）上記のいずれかを選択し、番号に○を付けること。

2　昨年度および今年度の実績

|  |  |
| --- | --- |
| 昨年度提出した年次計画書での報告事項  （実績及び予定措置） | 今年度の実績及び承認要件を満たしていない場合の理由 |
|  |  |

（注）1　左欄には、昨年度の業務報告において様式第８として報告した事項を記載すること。

2　右欄には、今年度の実績及び、承認要件を満たしていない場合はその理由を記載すること。

3　今後の具体的措置

|  |
| --- |
|  |

（注）本年度も承認要件を満たしていない場合、2で記載した事項以外の更なる措置を記載すること。

(様式第8)

　　　　 番　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

　　厚生労働大臣　殿

開設者名

医療に係る安全管理のための体制整備に関する計画について

　標記について、次のとおり提出します。

記

1. 管理職員研修（医療に係る安全管理のための研修、管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者向け）を実施するための予定措置

|  |
| --- |
|  |

1. 医療安全管理部門の人員体制

|  |
| --- |
| ・所属職員：専従（　）名、専任（　）名、兼任（　）名  　うち医師：専従（　）名、専任（　）名、兼任（　）名  　うち薬剤師：専従（　）名、専任（　）名、兼任（　）名  　うち看護師：専従（　）名、専任（　）名、兼任（　）名 |

1. 医療安全管理部門の専従職員を配置するための予定措置

|  |
| --- |
|  |

(様式第9)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　番　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

　　厚生労働大臣　殿

開設者名

〇〇病院に関する変更について

　標記について、医療法施行令（昭和23年政令第326号）第4条の3の規定に基づき、以下のとおり変更があったので届け出ます。

|  |
| --- |
| 名　　称 |
| 変更があった事項及びその内容 |

(注) 1　必要がある場合は続紙に記載して添付すること。

　　2　開設者名の記入箇所及び「名称」欄には、変更があった場合は、変更後のものを記入する　　　 こと。

　　3 「変更があった事項及びその内容」欄には、変更があった事項を明らかにした上で、その事 項についての変更のみを、変更前と変更後の内容を区別して下記により記入すること。

①　開設者の氏名及び名称の変更については、変更前のもののみを記載することとしても 差支えない。

　　　 ②　診療科名の変更の場合は、医療法施行規則第6条の4に掲げる診療科名をそれ以外の診療科名よりも先に記入し、削除又は追加された診療科名に下線を付すこと。

　　　 ③　集中治療室、無菌病室等又は医薬品情報管理室の構造設備の変更については、承認申 請書に記載することとされている事項に係る変更のみを変更前と変更後のそれぞれを区 別して記入すること。なお、集中治療室、無菌病室等又は医薬品情報管理室を有しなくなった場合にはその旨を記載し、固定式の無菌病室や専用の医薬品情報管理室を新たに設けたなどの場合には承認申請書に記載することとされているものと同じ事項について記入すること。

　　　　　(記載例：50床増床し、集中治療室にペースメーカーを導入した場合)

　　　　　　 病床数

　　　　　　 　変更前：550床

　　　　　　　 変更後：600床

　　　　　　 集中治療室に備える機器

　　　　　　　 変更前：人工呼吸装置、心電計、心細動除去装置

　　　　　　　 変更後：人工呼吸装置、心電計、心細動除去装置、ペースメーカー

(様式第10)

番　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

　　厚生労働大臣　殿

開設者名

〇〇病院の業務に関する報告について

　標記について、医療法（昭和23年法律第205号）第12条の3第1項及び医療法施行規則（昭和23年厚生省令第50号）第9条の2の2の第1項の規定に基づき、令和　　年度の業務に関して報告します。

記

1　開設者の住所及び氏名

|  |  |
| --- | --- |
| 住　　　所 | 〒 |
| 氏　　　名 |  |

(注)　開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2　名　　称

|  |
| --- |
|  |

3　所在の場所

|  |
| --- |
| 〒  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話(　　　　)　　　　－ |

4　診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

|  |
| --- |
| 1医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜  2医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜 |

(注)　上記のいずれかを選択し、番号に○印を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1)内科

|  |  |
| --- | --- |
| 内科 | 有　・　無 |
| 内科と組み合わせた診療科名等  1呼吸器内科 2消化器内科 3循環器内科 4腎臓内科 5神経内科 6血液内科 7内分泌内科 8代謝内科 9感染症内科 10アレルギー疾患内科またはアレルギー科 11リウマチ科 | |
| 診療実績 | |

(注) 1　「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名の番号に〇印を付けること。

2　「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2)外科

|  |  |
| --- | --- |
| 外科 | 有　・　無 |
| 外科と組み合わせた診療科名  1呼吸器外科 2消化器外科 3乳腺外科 4心臓外科 5血管外科 6心臓血管外科 7内分泌外科 8小児外科 | |
| 診療実績 | |

(注) 1　「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名の番号に〇印を付けること。

2　「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること（「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと）。

(3)その他の標榜していることが求められる診療科名

|  |
| --- |
| 1精神科　　2小児科　　3整形外科　　4脳神経外科　　5皮膚科　　6泌尿器科　　7産婦人科　　8産科　　 9婦人科　　10眼科　　 11耳鼻咽喉科　　12放射線科　　13放射線診断科  14放射線治療科　　15麻酔科　　16救急科 |

(注）　標榜している診療科名の番号に〇印を付けること。

(4)歯科

|  |  |
| --- | --- |
| 歯科 | 有　・　無 |
| 歯科と組み合わせた診療科名  1小児歯科 2矯正歯科 3口腔外科 | |
| 歯科の診療体制 | |

(注) 1　「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名の番号に〇印を付けること。

2　「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5)(1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

|  |
| --- |
| 1 2 3 4 5 6 7  8 9 10 11 12 13 14  15 16 17 18 19 20 21 |

(注)　標榜している診療科名について記入すること。

5　病床数

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 精　神 | 感染症 | 結　核 | 療　養 | 一　般 | 合　計 |
| 床 | 床 | 床 | 床 | 床 | 床 |

6　医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 職　　種 | 常　勤 | 非常勤 | 合　計 | 職　　種 | 員　数 | 職　　　種 | | 員　数 |
| 医　師 | 人 | 人 | 人 | 看護補助者 | 人 | 診療エックス線技師 | | 人 |
| 歯科医師 | 人 | 人 | 人 | 理学療法士 | 人 | 臨床  検査 | 臨床検査技師 | 人 |
| 薬剤師 | 人 | 人 | 人 | 作業療法士 | 人 | 衛生検査技師 | 人 |
| 保健師 | 人 | 人 | 人 | 視能訓練士 | 人 | その他 | 人 |
| 助産師 | 人 | 人 | 人 | 義肢装具士 | 人 | あん摩マッサージ指圧師 | | 人 |
| 看護師 | 人 | 人 | 人 | 臨床工学士 | 人 | 医療社会事業従事者 | | 人 |
| 准看護師 | 人 | 人 | 人 | 栄　養　士 | 人 | その他の技術員 | | 人 |
| 歯科衛生士 | 人 | 人 | 人 | 歯科技工士 | 人 | 事　務　職　員 | | 人 |
| 管理栄養士 | 人 | 人 | 人 | 診療放射線技師 | 人 | その他の職員 | | 人 |

(注) 1　報告書を提出する年度の10月１日現在の員数を記入すること。

　 2　栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した　　　　　　員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 専門医名 | 人　数 | 専門医名 | 人　数 |
| 総合内科専門医 | 人 | 眼科専門医 | 人 |
| 外科専門医 | 人 | 耳鼻咽喉科専門医 | 人 |
| 精神科専門医 | 人 | 放射線科専門医 | 人 |
| 小児科専門医 | 人 | 脳神経外科専門医 | 人 |
| 皮膚科専門医 | 人 | 整形外科専門医 | 人 |
| 泌尿器科専門医 | 人 | 麻酔科専門医 | 人 |
| 産婦人科専門医 | 人 | 救急科専門医 | 人 |
|  |  | 合　計 | 人 |

(注) 1　報告書を提出する年度の10月１日現在の員数を記入すること。

2　人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した　　　　　　　員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8　管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名（　　　　　　　　）　任命年月日　令和　　年　　月　　日

|  |
| --- |
|  |

9　前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

　 歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 歯 科 等 以 外 | 歯　科　等 | 合　　　計 |
| １日当たり平均入院患者数 | 人 | 人 | 人 |
| １日当たり平均外来患者数 | 人 | 人 | 人 |
| １日当たり平均調剤数 | 剤 | | |
| 必要医師数 | 人 | | |
| 必要歯科医師数 | 人 | | |
| 必要薬剤師数 | 人 | | |
| 必要（准）看護師数 | 人 | | |

（注)1　「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯

科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。

　　2　入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。

　　3　外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。

　　4　調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要（准）看護師数については、医療法施行規則第二十二条の二の算定式に基づき算出すること。

10　施設の構造設備

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施 設 名 | 床面積 | 主要構造 | 設　　　　備　　　　概　　　　要 | | | |
| 集中治療室 | m 2 |  | 病　床　数 | 床 | 心　　電　　計 | 有・無 |
| 人工呼吸装置 | 有・無 | 心細動除去装置 | 有・無 |
| その他の救急蘇生装置 | 有・無 | ペースメーカー | 有・無 |
| 無菌病室等 | ［固定式の場合］　床面積 　　　　　m 2 　　　　　病床数　　　　　　　　床  ［移動式の場合］　台　数 　　　　　台 | | | | | |
| 医　薬　品  情報管理室 | ［専用室の場合］　床 積　　　　 m 2  ［共用室の場合］　共用する室名 | | | | | |
| 化学検査室 | m 2 |  | （主な設備） | | | |
| 細菌検査室 | m 2 |  | （主な設備） | | | |
| 病理検査室 | m 2 |  | （主な設備） | | | |
| 病理解剖室 | m 2 |  | （主な設備） | | | |
| 研　究　室 | m 2 |  | （主な設備） | | | |
| 講　義　室 | m 2 |  | 室数　　　　　　　室 | | 収容定員 　　　　 人 | |
| 図　書　室 | m 2 |  | 室数　　　　　　 室 | | 蔵 書 数　　　　　　冊程度 | |

(注) 1　主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。

　　2　主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

11　紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 紹　介　率 | | ．％ | 逆　紹　介　率 | ．　％ |
| 算出根拠 | Ａ：紹介患者の数 | | 人 | |
| Ｂ：他の病院又は診療所に紹介した患者の数 | | 人 | |
| Ｃ：救急用自動車によって搬入された患者の数 | | 人 | |
| Ｄ：初診の患者の数 | | 人 | |

(注) 1　「紹介率」欄は、Ａ、Ｃの和をＤで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 「逆紹介率」欄は、ＢをＤで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

3　Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｄは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12　監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由（注）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属 | 委員長  （○を付す） | 選定理由 | 利害関係 | 委員の要件  該当状況 |
|  |  |  |  | 有・無 |  |
|  |  |  |  | 有・無 |  |
|  |  |  |  | 有・無 |  |
|  |  |  |  | 有・無 |  |
|  |  |  |  | 有・無 |  |
|  |  |  |  | 有・無 |  |

（注）　「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

　　　1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者

2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者（1.に掲げる者を除く。）

　　　3. その他

13　監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

|  |  |
| --- | --- |
| 委員名簿の公表の有無 | 有・無 |
| 委員の選定理由の公表の有無 | 有・無 |
| 公表の方法 | |